

セルピコ (1973)

SERPICO

メディア 映画

ジャンル 犯罪 ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 130分

初公開日 1974/07/13

公開情報 P a r = C I C

【キャッチコピー】

一人の若い警官が撃たれた…… ニューヨーク市警も彼の死を望んでいた！！
愛する女も仲間も失い戦いつづける妥協を許さぬ青春像！

【解説】

ニューヨークを舞台に、汚職と腐敗にまみれた警察組織の中で抗うひとりの警官の姿を描いた、実話の原作を映画化。新人警官セルピコは正義感に燃えていたが、汚れきった警察内部の現状を知るにつれ、その思いは潰えていく。ただひとり賄賂を受け取らないセルピコは組織内で孤立し、やがて告発へと踏み切るが、その直後に彼は市内で最も危険な場所と言われるブルックリンの一角に配属されてしまう……。己の信念を貫いたがために孤立無縁となるセルピコの孤独感をA・パチーノが見事に演じ、S・ルメットの徹底した実録的タッチが最大限に活かされた秀作ドラマ。麻薬捜査の中、セルピコが重傷を負うシーンから始まり、回想に入っていく構成もお見事。このヒットを受けてTVシリーズ「アウトロー刑事・セルピコ」が作られたが、映画の持つテーマをないがしろにしてキャラクターだけ借りた作品になった事は否めない。

【クレジット】

監督	シドニー・ルメット	Sidney Lumet	
製作	マーティン・ブレグマン	Martin Bregman	
製作総指揮	ディノ・デ・ラウレンティス	Dino De Laurentiis	
原作	ピーター・マーズ	Peter Maas	
脚本	ウォルド・ソルト	Waldo Salt	
	ノーマン・ウェクスラー	Norman Wexler	
撮影	アーサー・J・オーニッツ	Arthur J. Ornitz	
音楽	ミクス・テオドラキス	Mikis Theodorakis	
出演	アル・パチーノ	Al Pacino	セルピコ
	ジョン・ランドルフ	John Randolph	シドニー・グリーン
	ジャック・キーホー	gaisura-	トム・キーオー
	ビフ・マクガイア	Biff McGuire	マクレーン署長
	トニー・ロバーツ	Tony Roberts	ボブ・ブレア
	コーネリア・シャープ	Cornelia Sharpe	レスリー
	バーバラ・イーダ＝ヤング	Barbara Eda-Young	ローリー
	アラン・リッチ	Allan Rich	
	ハンク・ギャレット	Hank Garrett	
	ダミアン・リーク	Damien Leake	
	M・エメット・ウォルシュ	M. Emmet Walsh	